

日本の小売業の変遷

百貨店



月販店 丸井、緑屋



GMS 駅前、中心商店街→郊外→ショッピングセンター



専門店 ユニクロ、無印良品、しまむら、ニトリ、カインズホーム

SM CVS

スーパー (GMS=ジェネラルマーチャングストア) の変遷

- 1920 羊華堂創業 (1965 イトーヨーカ堂)
- 1953 日本初のセルフレジの SM の紀ノ国屋
- 1956 西武ストア (静岡)
- 1957 主婦の店ダイエー薬局 (神戸)
- 1958 岩戸景気 (~1961)・・・中間層の拡大 消費ブーム
- 1961 ユニー創業 (ほていや、西川屋、タキヒョー)、しまむら創業 (埼玉県小川町)
- 1962 流通革命論・・・林周二、田島義博
- 1963 ニチイ (大阪天神、後のマイカル)
- 1964 ダイエー松下戦争 (~1994) ダイエーPB13 インチカラーTVBUBU59800 円)
- 1967 ニトリ創業 (北海道札幌)
- 1968 ダイエー「価格破壊宣言」
- 1969 ダイエー「流通革新元年」
赤羽たまご戦争
- 1970 ジャスコ (岡田屋、フタギ、シロ)
- 1973 第一次オイルショック (狂乱物価、消費者物価指数 23%上昇、トイペ・洗剤騒動)
ファミリーマート
- 1974 セブンイレブン
大規模小売店舗法 (売場面積、営業時間、休日、開店日、商調協)
- 1976 ジャスコ関東進出
- 1978 第二次オイルショック
- 1986 バブル (~1991)
- 1998 ニチイ会社更生法
- 2000 西友一住友商事
- 2002 西友-WM
- 2004 ダイエー産業再生機構 (イオンへ)
- 2007 WM、西友 TOB
- 2017 ユニー ドンキホーテ傘下に